

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 5 年 7 月 4 日



世界に希望を生み出そう

豊中ロータリークラブ

第 2980 例会

第 2575 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2023～24 年度

国際ロータリー会長

ゴードン R. マツキナリー

(South Queensferry RC)

Rotary



Toyonaka

2023.7～2024.6

会 長 宮田幹二

副 会 長 武枝敏之

幹 事 原 和永

雑誌・広報・会報委員長

村司辰朗

本日（7月4日）のプログラム

「新年度運営方針」

会 長：宮田幹二

副会長：武枝敏之

幹 事：原 和永



次週（7月11日）のプログラム

「新年度運営方針」

職業奉仕委員長：志村浩一

社会奉仕委員長：藤田充男

国際奉仕委員長：矢野 昭

青少年奉仕委員長：松本 悟

☆会長の時間☆

「はじめに」

2023-24 年度 会長 宮田幹二

2013 年 7 月に入会して以来、瞬く間に十年が過ぎ、本年度の会長を拝命することになりました。この一年間、皆様のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

65歳で定年退職して間もない頃、畑田会員にお声をかけて頂き、その時何故か気が向き入会しました。しかし、体力的・時間的・経済的に継続可能かと迷いながら、なんとか会員を継続できた、というのが正直なところです。体力的には、長い間 C 型肝炎に悩まされてきましたが、ハーボニーと呼ばれる新薬で寛解できました。時間的には、大学での研究からは機会あるごとに退き、自由時間が随分多くなりました。経済的には、黒田日銀の異次元緩和政策により金融資産が膨らみ、年金に依存する家計から解放されました。現在は、体力のある間に自由時間を楽しく使って、ロータリークラブ（以下 RC と略す）の世界的な奉仕活動に微力ながらも貢献できれば幸いかなとの心境です。

今年度運営方針は、本日の卓話用の別紙に記述しています。要は、R 財団・米山財団の活動に貢献し、今までに積み上げられてきた五大奉仕活動を継続することです。例年と少し違うのは、豊中 RC の武枝会員がガバナ補佐として活躍されることです。地区方針にもあるように、クラブ間の交流を盛んにして、RC 活動を盛り上げようとの強い意志を示されています。豊中 RC としてこれを支援していけば、奉仕活動を深化させ、R 活動の楽しさを得る機会になると思います。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：9 時～15 時（土日祝を除く）

H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メー ル ア ド レ ス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2979回	第2976回
例会日	6月27日	6月6日
① 会員数	31	30
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	25	24
③ 出席義務者出席数	18	17
④ 出席免除者出席数	3	3
⑤ メイクアップ数		1
⑥ 出席義務者欠席数	7	7
出席率 %	75.00%	77.78%

出席率 (2979回) ③+④/②+④ 出席率 (2976回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告

・国際ロータリー第2660地区

「8/5(土)のクラブ職業奉仕委員長会議事前アンケート」が届きました。

・豊中市環境部環境政策課環境企画係より

「とよなか市民環境会議総会資料及び書面表決書(委任状)」が届きました。

掲示板

・新年度運営方針(卓話)

会長・副会長・幹事

日時:2023年7月4日(火) 例会時

・2023-24年度 第1回定例理事会

日時:2023年7月4日(火) 例会終了後

場所:ホテルアイボリー例会場前

・新年度運営方針(卓話)

職業・社会・国際・青少年各奉仕委員長

日時:2023年7月11日(火) 例会時

・第2回IM第1組会長・幹事会

日時:2023年7月11日(火) 16:00~

場所:ホテルアイボリー3F

・米山委員長・カウンセラー研修会

日時:2023年7月22日(土)

場所:大阪府社会福祉会館

・2023-24年度 第2回定例理事会

日時:2023年8月1日(火) 例会終了後

場所:ホテルアイボリー例会場前

・職業奉仕委員長会議

日時:2023年8月5日(土)

場所:大阪府社会福祉会館

7月のお祝い

- ・ホームクラブ皆出席 宮田、都井各会員
- ・皆出席 原会員 4年
- ・ご夫人誕生日
松本 拓朗会員 美鈴夫人 7.19
松本 悟会員 千夏夫人 7.16
- ・入会記念日
横田 広司会員 H.6.7.12
松山 辰男会員 H.13.7.3
松尾 宗好会員 H.15.7.1
宮田 幹二会員 H.25.7.16
松本 悟会員 R.1.7.1
原 和永会員 R.1.7.31
- ・会員誕生日
松本 悟会員 S.39.7.24
志村 浩一会員 S.49.7.26

6月27日のニコニコ箱報告

- ・色々とお世話になりました。 大西のり子様
- ・SAAにご協力有難うございます。 松山会員
- ・一年間有難うございました。 都井、武枝各会員
- ・次年度宜しくお願い致します。 宮田会員
- ・船橋会員にお世話になりました。 眞下会員
- ・今年度は大変お世話になりました。
次年度も宜しくお願い致します。 船橋会員
- ・社会奉仕委員会、お世話になりました。
眞下会員
- ・創立記念日おめでとうございます。
村司、横田、佐川、松山、谷野、藤田各会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて 佐川会員
- ・写真を頂いて
澤木、村司、米田、矢野、矢口、武枝、都井
眞下、宮田、原各会員

淀川の花火大会

2023年8月5日(土)19:00
から、淀川の花火大会が開催
されます。

雨が降りませんように!!



🌸新会員のご紹介🌸

○古澤 伸之（ふるさわ のぶゆき）新会員



古澤新会員 都井会長



古澤新会員 矢野会員

入会日：2023年6月27日
生年月日：1972年7月30日
職業分類：広告業
推薦者：矢野昭、矢口正登両会員
事業所：関西広告（株）

**ご入会おめでとうございます。
会員一同、心より歓迎申し上げます。**

🗨️6月27日の卓話🗨️

「一年を振り返って」

会 長 都井正剛



豊中ロータリークラブの会長として1年間無事務め、終わることが出来てよかったですと思います。役員の皆様、私を支えてくれて本当にありがとうございました。今年もコロナの影響により9月は例会を休まざるをえなかったり、一部フォーラムが中止になりました。次年度こそはロータリークラブが正常に活動できることを願っています。

開業している精神科医として仕事を優先して例会をずらしたりして申し訳ありませんでした。多くの会員と違って代わりのいない状況で仕事をしていますので許していただきたいと思います。ロータリークラブの活動は親睦といい奉仕といい人や社会に大変意義ある活動だと思います。精神科の患者さんを診てきて当たり前のことですが人間関係が大変重要だと経験してきました。ある意味対照的な世界であります。しかし一人一人の世界は違っても人の価値にはなんら優劣はなくたまたま生きてきた諸条件が違って現在の人となりがあり、社会的地位になっています。多くの患者さんや困っているひとはどうみても生まれてからの条件が悪く、おおいに必要としているのは社会からのアウトリーチでありたまたま条件のまじな生き方をさせてもらっている自分たちが少しでもそういう活動のできる場所としてロータリークラブがあると思いました。もちろん仕事場でそういう気持ちが育ってきたのですが、もっと違ったやり方で親睦と奉仕をしているロータリークラブはやはり自分の世界を広げてくれていることは間違いありません。

親睦活動に関しては、秋の家族会で香雪美術館、逸翁美術館、雅俗山荘でのフランス料理などを、春の家族会で久保惣美術館、HAMONOミュージアム、花梨での中華料理などを、年末家族会ではミスユニバーズ大阪代表者との触れ合いを楽しみました。奉仕活動に関してはタイ王国のシーサン・ウォン・スコタイ病院へのGGを使った医療器械の寄付、豊中ロータリークラブの奨学生としてはママヒット君、エムレ君が学位をとり、現在XU Ranさんが奨学金を貰っています。米山奨学生としてバストラ・ススミタさんが学位を取り、現在アジサイハンさんが選ばれ当クラブが世話をさせてもらっています。また大変名誉なことですが、子供食堂支援に対し、地区から「意義ある奉仕賞」を受賞しました。ここに青少年奉仕委員会、社会奉仕委員会の委員方の御貢献に対し感謝申し上げます。会長として特別新しいことは出来ませんでした。次期会長の宮田会員がより発展的な豊中ロータリークラブにされることは間違いありません。1年間本当にありがとうございました。

○点鐘のゴングの引き継ぎ○

2022-23年度都井会長から
2023-24年度宮田会長へ
点鐘のゴングが引き継がれました。



○ピアノの大西先生への御礼○

2022-23年度都井会長から
ピアノの大西先生へ年度末の
御礼



☞6月27日の卓話☞



「一年を振り返って」

副会長：武枝敏之

副会長としての役割は、都井会長の補佐をすることが、第一であると考えました、しかし十分果たせたかという点についてはNOだったかと思えます。

今年度の会長の方針は、RIのテーマである、DEIや地区の年次目標である；

- 1.より大きなインパクトをもたらす。
- 2.参加者の基盤を広げる。
- 3.参加者の積極的なかかわりを促す。
- 4.適応力を高める。

以上をしっかりと把握し、親睦と奉仕を重点とし多様性という観点も取り入れることでした。

各委員長の努力により、豊中ロータリークラブの特徴である、タイ国シーロムロータリークラブとのグローバル Grant を利用した、医療機器の贈呈や、大阪大学の留学生支援、子供食堂へのおコメやカレーライスの贈呈が実施できました。

また、参加者の基盤を広げるため、外に目を向けるために、大阪中之島ロータリークラブとの共催による医療講演会を大阪市内の朝日カルチャーセンターで実施し、本クラブの松山辰男会員にご講演いただきました。大盛況で来季以降も継続したいと思っております。朝日新聞にも予告記事が掲載され、ロータリーのイメージの向上にもつながるものであると思えます。

会員の親睦につながるものは、春秋の親睦ゴルフコンペ、職場見学会と秋の家族会、年末家族会、創立記念日例会を実施しましたが、それ以外に、コロナ禍で中止されていたトークインさくらも、2回開催しました。

会員増強は、各クラブの最大の課題ですが、期初会員数34名から31名となりました。

会員増強は、継続的にクラブ会員全員で取り組むことが必要と考えます。

研修委員会関係では新入会員2名に対しオリエンテーションを行いました。雑誌広報関係では週報の発行、ホームページの更新、「ロータリーの友」の解説をおこないました。

各委員会のご努力とご協力感謝申し上げます。

☞6月27日の卓話☞



「一年を振り返って」

幹事：岩本洋子

2022年度は中井稔会員の死去（91才）、北村公一会員（85才）と木村正治会員（96才）の老齢を理由とする退会、野村証券豊中支店の閉鎖（梅田支店と併合）、コロナ禍での9月例会の休会、出席率の低下、会員の老齢化など、困難なロータリー運営年となりました。会員数は期首の34人から6月現在で31人に減少しました。

その中でも以下のような豊中の地域社会に根ざした奉仕を続けられたのは、これまでの豊中ロータリークラブ独自の方向性と実績があったからだと思えます。

1. こども食堂への寄付はお米1トンと地元業者の作ったレトルトカレーを、豊中市社会福祉協議会を通じて地域のこども食堂に寄付しました。地区補助金を頂いています。
2. タイのシーロムロータリークラブとのGGで、タイ国スコタイ県の病院に医療機器を寄付しました。
3. コロナ禍でも会員の親睦を積極的に行い、秋の家族会、春の家族会、年末家族会、新年互礼会、春・秋の親睦ゴルフコンペなどを催行しました。
4. 留学生の支援として、奨学金以外に日本文化により深く親しんでもらうため食事会や家族会に留学生を積極的に招待しました。

クラブとして、例会数の削減、クラブ会計のデジタル化、各種文書のデータ化など、クラブ運営の簡素化に向けて、ここ1~2年が改革の努力のしどきであると思えます。